

なる時間が多く、その時間を上手に使い、生活を思いきりエンジョイすることのできるのが老後です。それには健康、そして生きがいが必要ですが、生きがいを失い、見つけることができません。寂しい老後を送るお年寄りがいます。「老人に達してやっと思えることのできる豊富な余暇時間」—人生の中で一番自由に

お年寄りの持つ豊富な経験とパワーを生かすことのできる場として活発な活動をしている老人クラブ。ここでは、いろいろな分野に老人パワー、良さが生かされ、「社会奉仕」も生きがいのひとつとほりきるお年寄りの姿が見られます。

先月六日に行われた、間瀬の弥彦浦遊歩道の清掃奉仕を写真で追ってみました。遊歩道の清掃は今年初めて実施したもので、田の浦駐車場をスタートしたクラブ員（参加者約六十人）は、草刈りカマとビニール袋を片手に遊歩道脇の草刈りや空き缶拾いに汗を流しました。草刈りは畑と勝手が遠うせいか最初のころは少々手ぎわが悪かったものの、そこは年輪の差。白岩付近で休憩の後、さすがヘテラン!?とならせる手ぎわ良さ。作業が終わるころにはビニール袋いっぱい空き缶や紙くずとともに、お年寄りも遊歩道もすっきりした表情でした。



老人と接して…
社協専門員
半間 祥子さん

明治、大正、昭和と激動の時代を生き抜いてきたお年寄りの黙々と作業をする後ろ姿に、過去の豊富な経験によって培われた自信、がうかがえます。「今の若いもんは…」といつの時代にも言われる言葉ですが、若い人には何が不足しているのでしょうか。お年寄りのみなさんと接して感じることは「気迫」です。ゲートボールを例に見ても、真剣に取り組んでいます。夏の暑い盛りにも支度を整えてゲームを楽しんでいます。そのかいあってか腕はメキメキと上達し、試合回数を重ねるほどに、技術も向上しています。一つの目的に向って努力・我慢することで味わえる「喜び」を知っているのだと思います。若い人たちもお年寄りとは違って、お年寄りの持つ素晴らしい面を大いに吸収してください。それによって何かが変わるはずですが、きっと……。

敬老会
とき：9月26日(金)午前11時
ところ：村民体育館



両サイドをせめる
左右に分れてカマをふるう。指示がなくてもコンビネーションは最高!



快汗
約1時間の清掃奉仕も無事終了。お互いベンチに腰掛け、快汗のひとつき。



至難
遊歩道の側溝は草だらけ。ここはちょっと人手がいるな……。



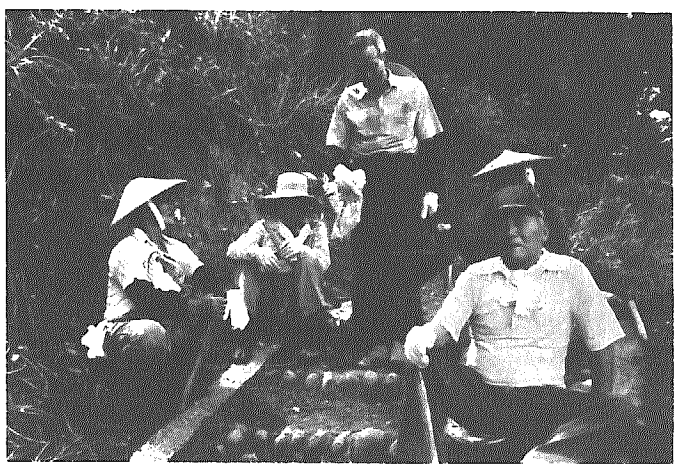
老人パワー全開

仕事に、家庭に目一杯がんばり続け、そして迎える老後。「一日中テレビの前に座りっぱなし」というテレビおばあちゃん、孤独の友は「お酒」というおじいちゃん」と、生きがいを失い、見つけることができません。寂しい老後を送るお年寄りがいます。「老人に達してやっと思えることのできる豊富な余暇時間」—人生の中で一番自由に

「ミニコミュニティづくりを担う」
老いてますます意気盛んな老人クラブのみなさん。豊かな社会的経験をフルに生かし、地域奉仕の中心的な役割を果たしています。今月は弥彦浦遊歩道の清掃奉仕に汗するみなさんを写真でご紹介します。



決まっています
これが老人クラブの清掃奉仕の「本格派スタイル」。さすがに決まっていますね。



ひと休み
ああ、疲れたなあ、ここいらでひと休み。遊歩道の階段もちょうどよいベンチ代わり……。

冴える腕

細かいところもそつなくやる。これが老人パワーの腕と技の見せどころ。

